

# 市民活動団体等活動状況調査 結果報告書

(平成20年12月実施)

## 市民活動団体等活動状況調査の概要

### 1) 調査目的

本市では、平成20年3月に最上位となる計画の「南島原市総合計画」を策定したところです。

この総合計画の基本理念として、「みんなが主役“市民協働のまちづくり”」を掲げております。これは、本市が“南向きに生きる”まちづくりを実現していくために必要なものは、市民一人ひとりの力であり、これからは、市民と行政がこれまで以上に手を取り合い、みんなで協働しながら誇れるまちづくりに挑戦していくことが重要になってくるということで、まちづくりの基本理念として表しています。

しかしながら、協働のまちづくりについて将来的な方向性は示しているものの、その具体的な指針や方策を定めていません。

このことから、これからのまちづくりについて、協働という観点から具体的な展開をみいだすため、南島原市協働のまちづくり推進指針を策定することといたしました。

そこで、市内でご活躍の各種団体が、どのような活動をされ、また、どのような問題を抱えているのかを把握し、南島原市の特性にあった推進指針を策定するための参考にするものです。

### 2) 調査概要

(1) 調査期間 平成20年12月5日～平成20年12月19日

(2) 調査対象 市で把握している市内の各種団体 79団体

(3) 調査方法 郵送配布・返送回収

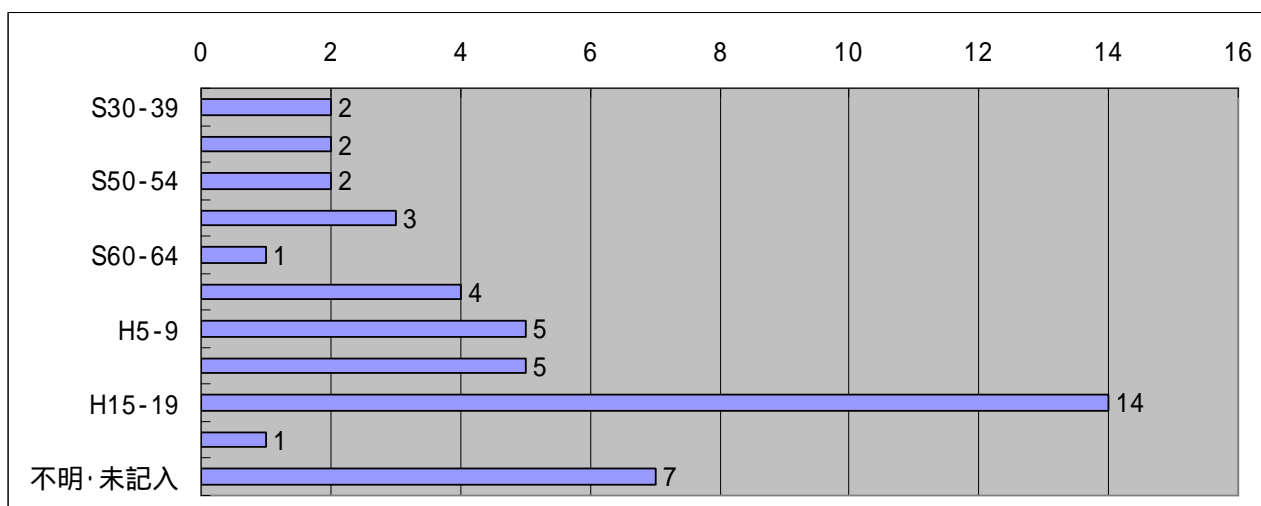
### 3) 回収結果

回収数 46

回収率 58.2%

## 調査結果

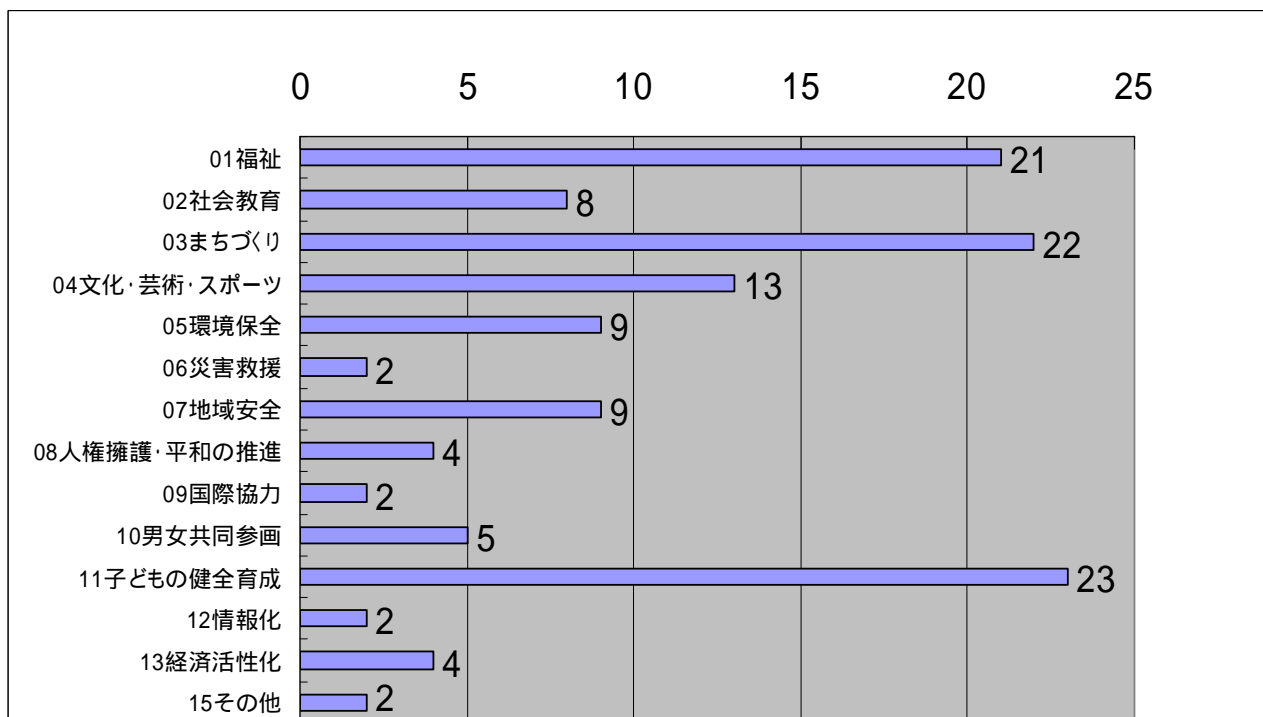
設立年月日はいつですか。



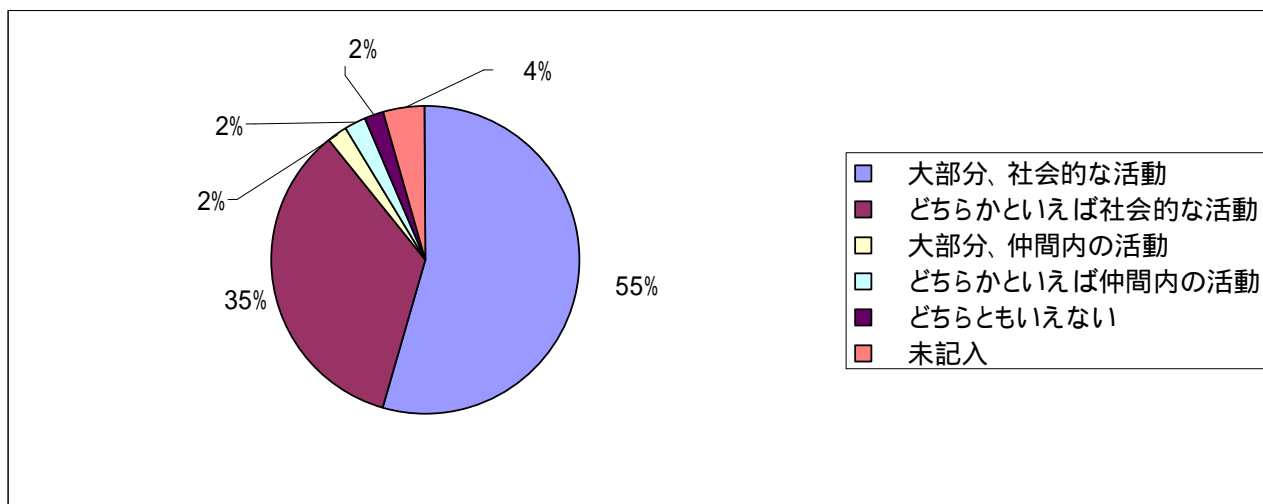
貴団体が設立されたきっかけを教えてください。

設立のきっかけ	団体数	設立のきっかけ	団体数
教室・講座を受けて	6	婦人会の解散	1
歴史・文化のPR	3	読書推進	1
高齢者・障害者福祉	3	仲間作り	1
郷土芸能の保存	3	図書館の朗読	1
依頼を受けて	3	社会奉仕	1
イベントへの参加・運営	3	交通事故防止	1
地域住民の声	2	県下一斉に結成	1
図書館の開館	2	健康づくり	1
各町連合会の合併	2	郷土芸能	1
スポーツ振興	1	環境美化	1
歴史の研究	1	未記入	6
婦人会活動から独立	1	総計	46

活動の分野は次のどれにあたりますか。(複数選択)

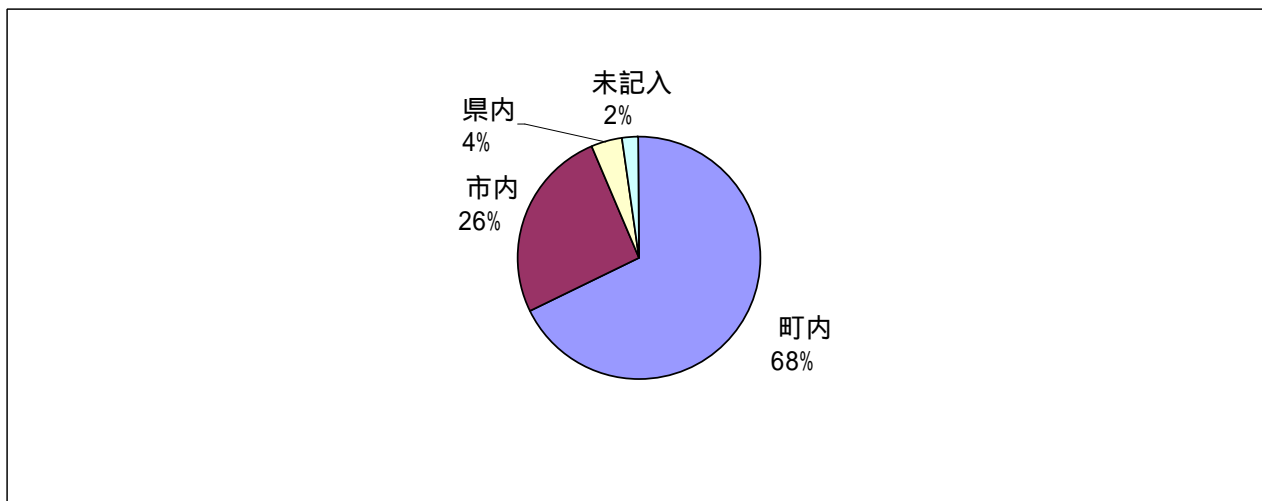


活動の性格は次のどれにあたりますか。

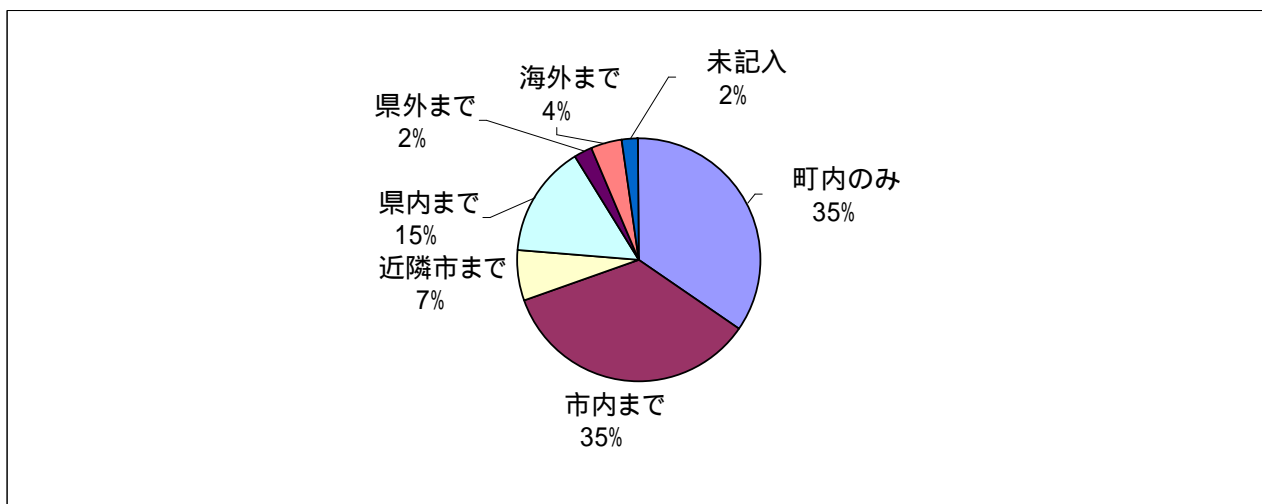


活動している地域はどこですか。

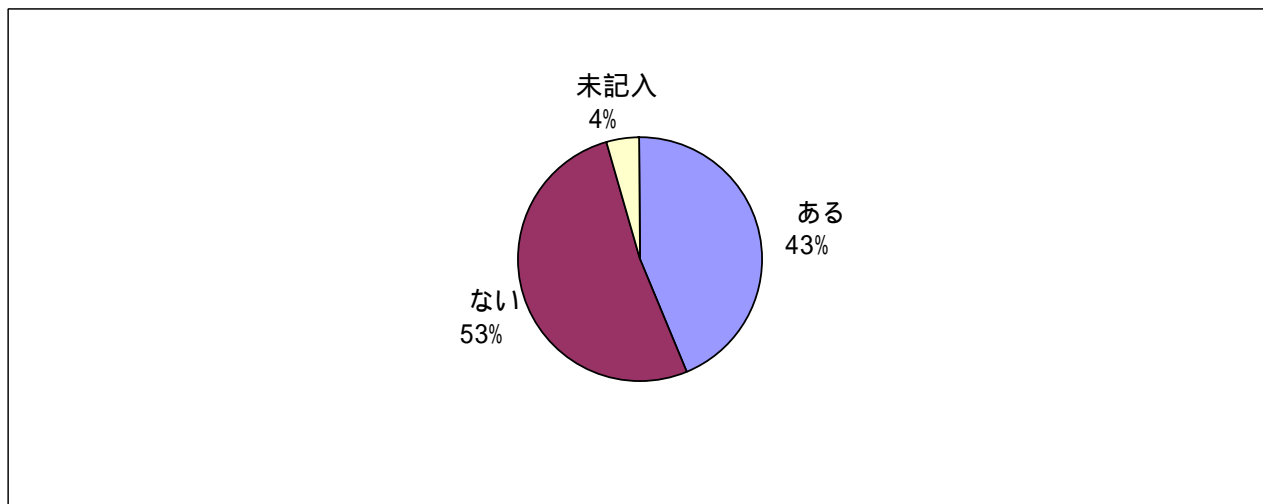
主な活動地域



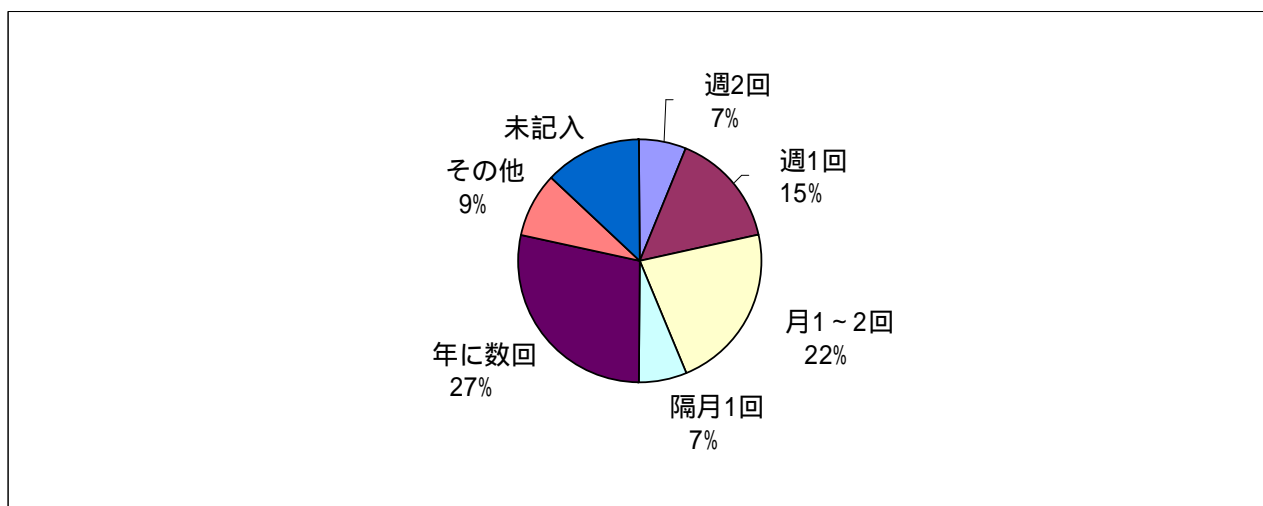
活動範囲



活動のための事務所はありますか。

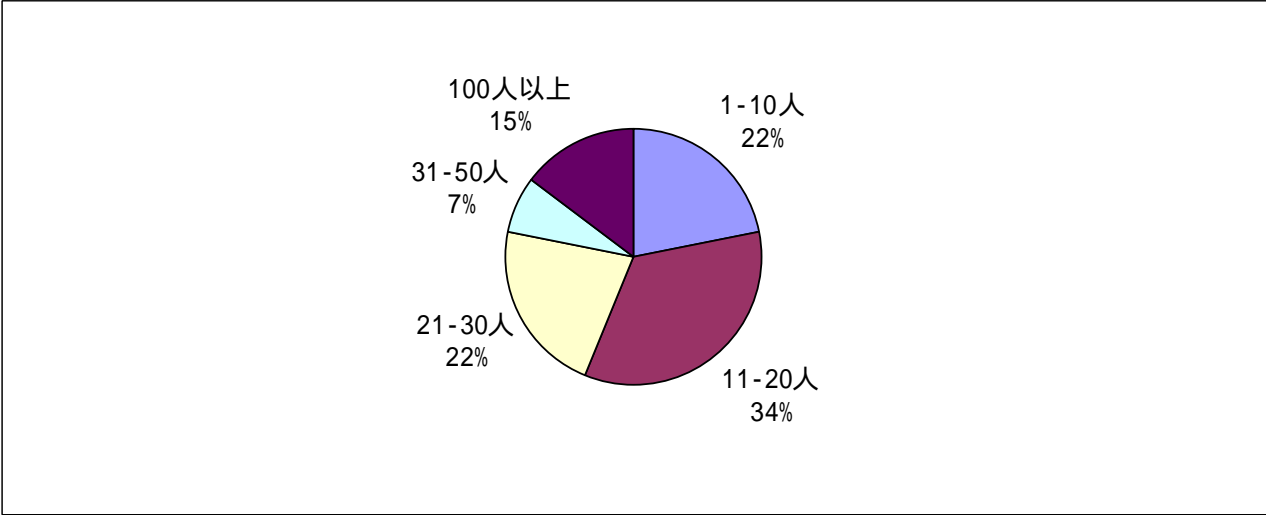


活動状況（活動・会合等）を教えてください。

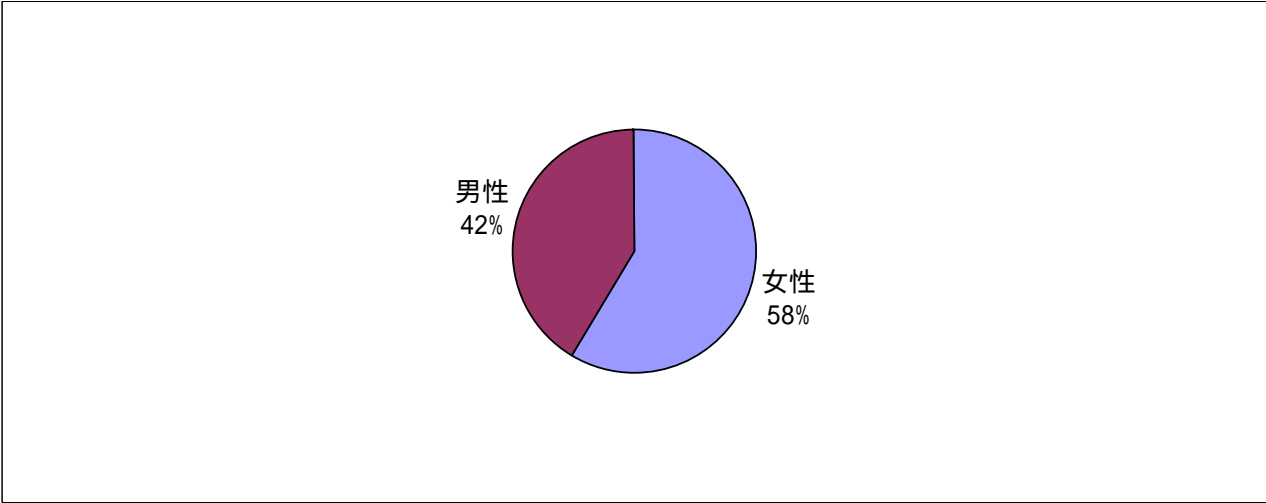


その他の意見・・・毎週5日間、イベント出演前1ヶ月程度、月によってまちまち、会員を集めての活動は不定期、月によってまちまちなど

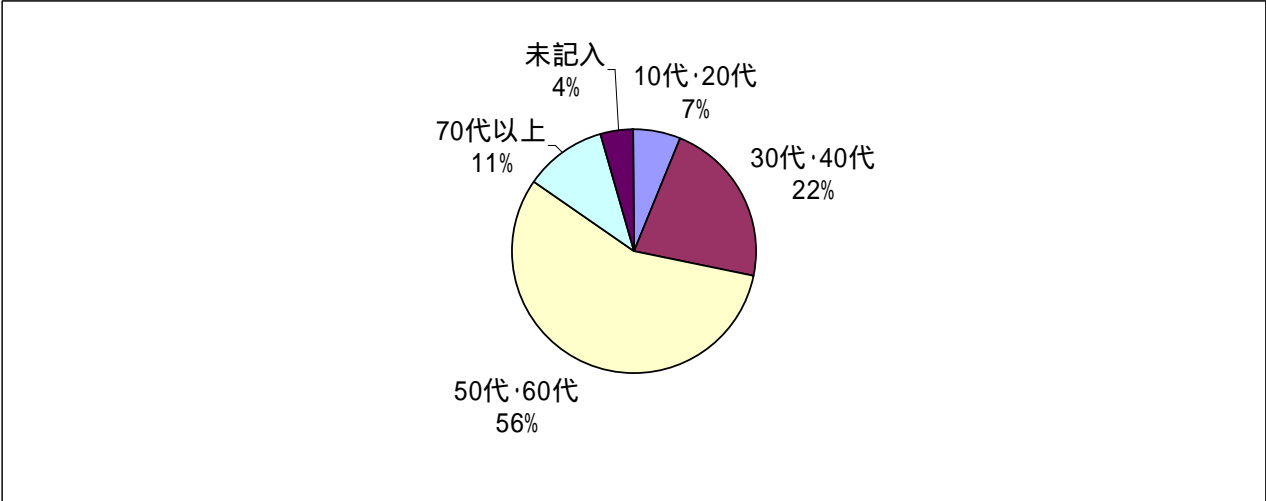
会員数について教えてください。  
個人会員数



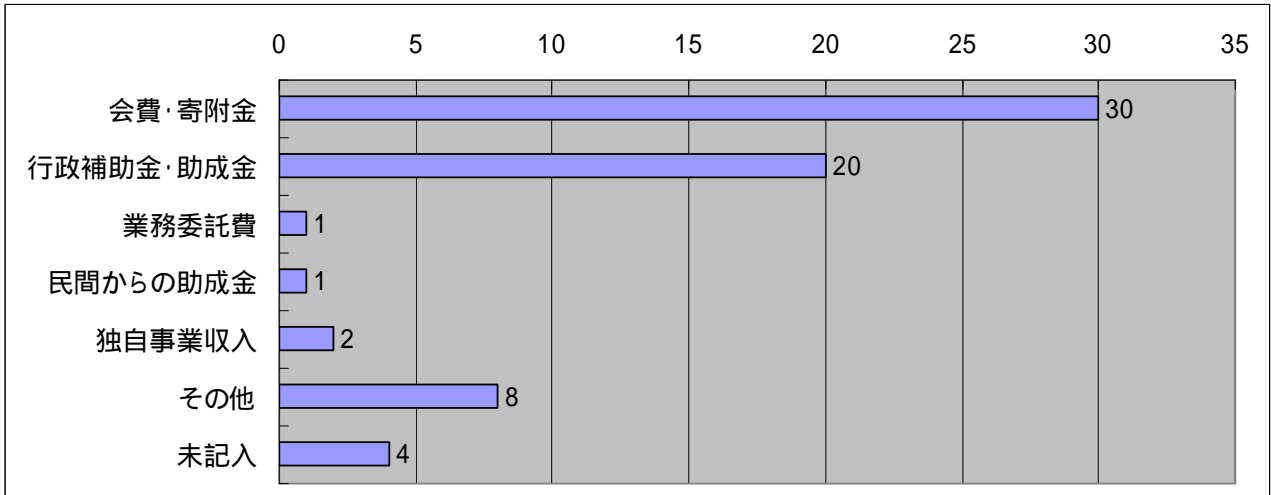
男女比率



最も多い年齢層

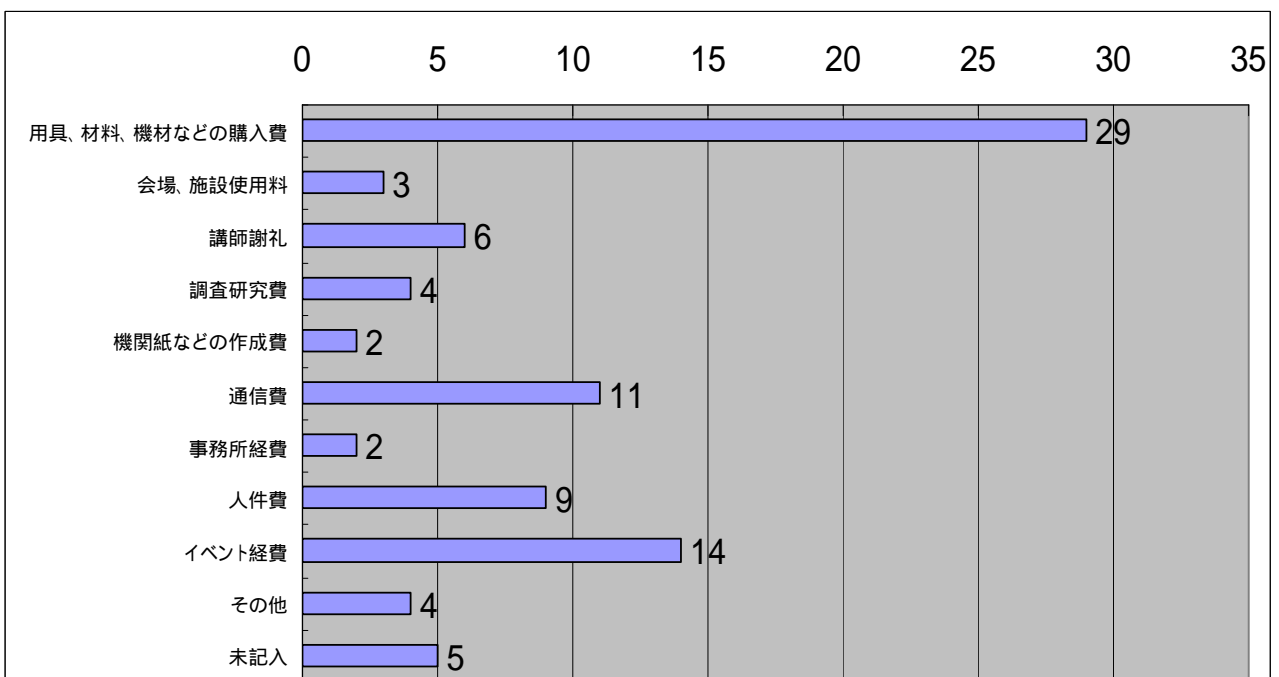


主な収入の内訳を教えてください。



その他・・・会費無し、経費はすべて代表者負担など

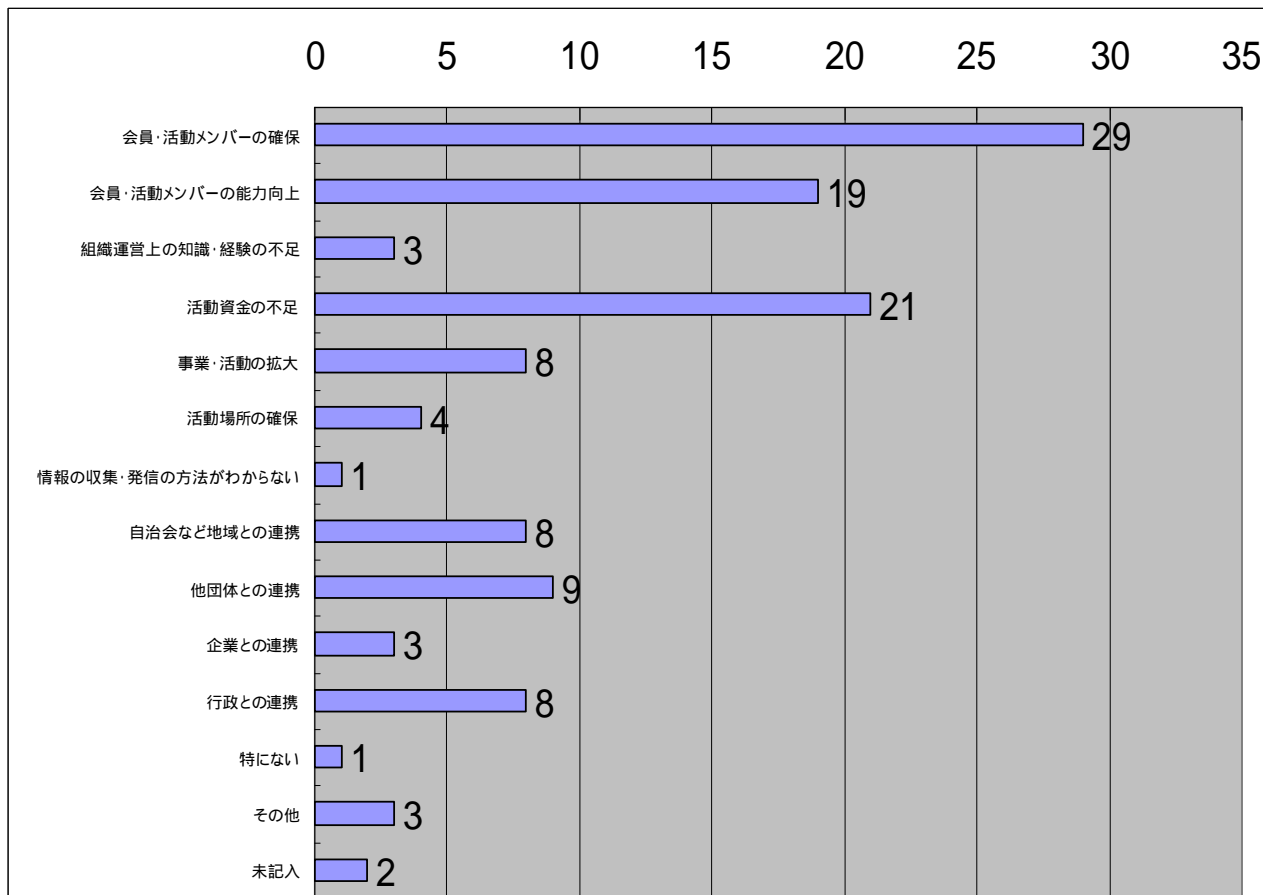
活動上、支出が多い経費を教えてください。



その他・・・交通費など

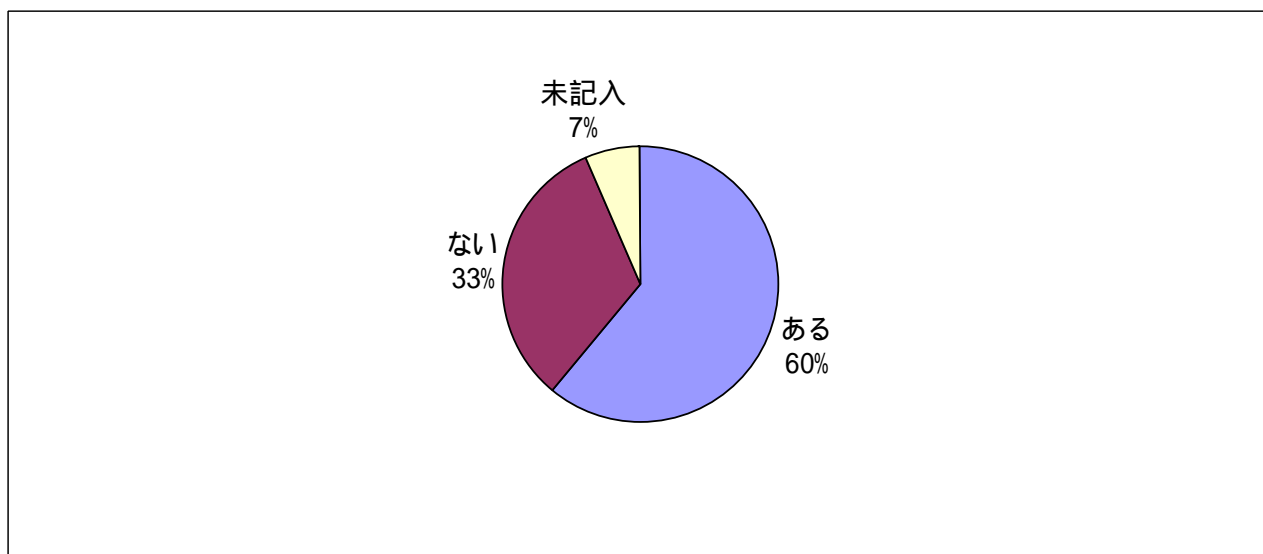


活動を進めていくうえで、課題としてとらえていることは何ですか。



その他・・・指導者の確保など

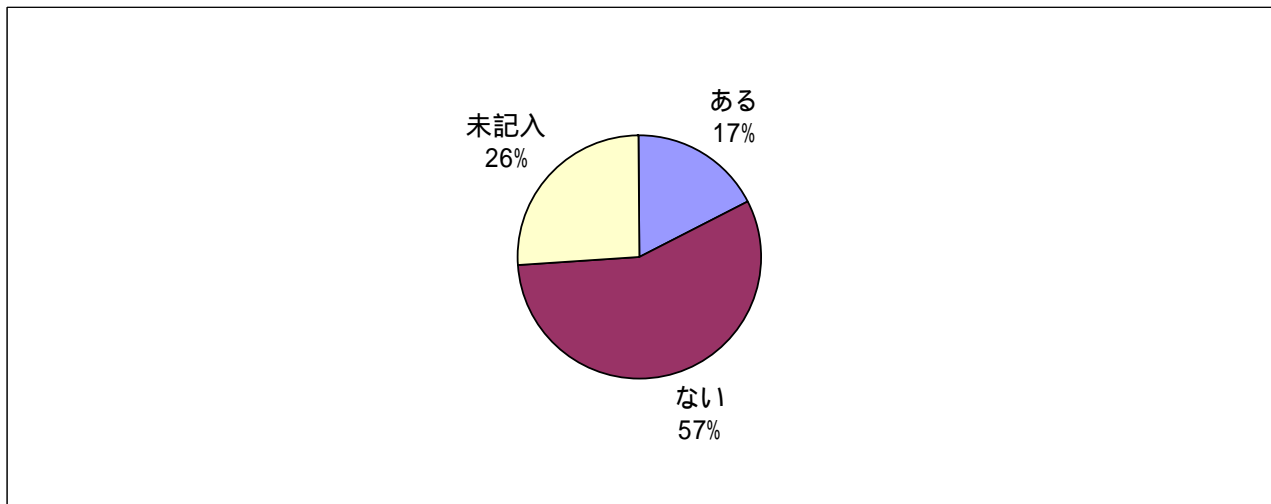
他の活動団体とかかわりがありますか。



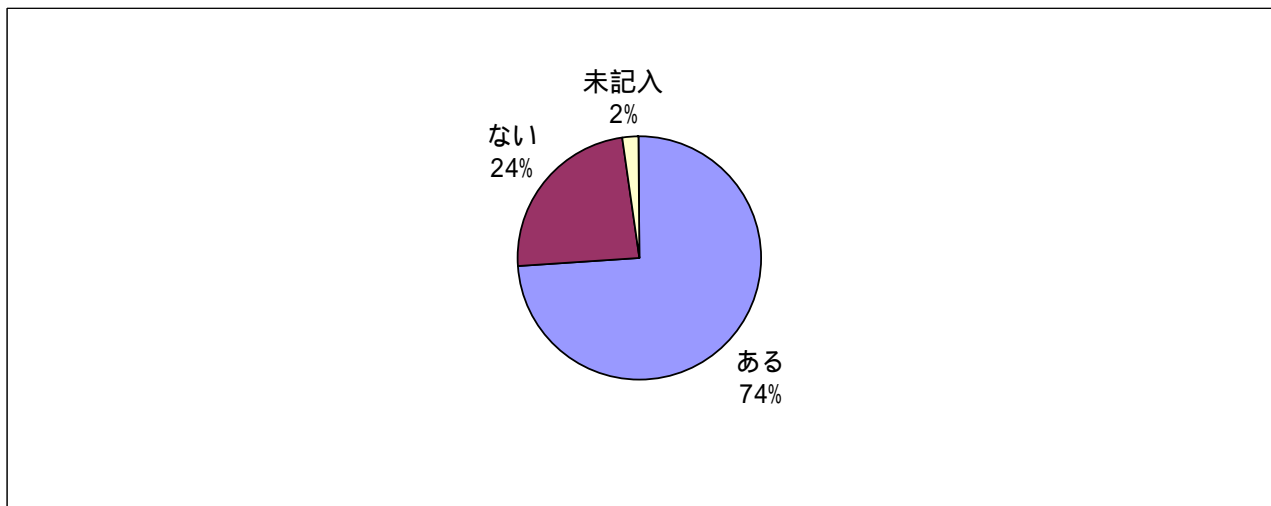
他の団体とかかわりがある場合、その団体はどのような団体ですか。

関係団体	集計	関係団体	集計
類似団体	13	教育関係団体	1
上位団体	3	地元商工会	1
観光団体	2	婦人会・子ども会	1
上位団体、類似団体	2	未記入	3
地元青年・婦人組織等	2	総計	28

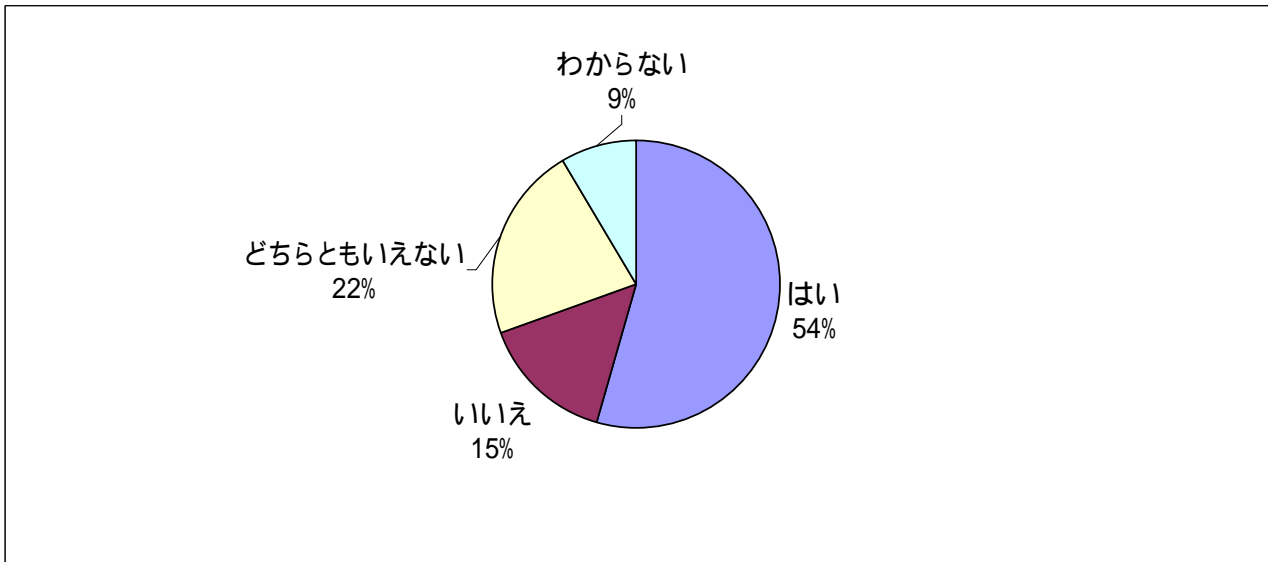
自治会など地域の団体とかかわりがありますか。



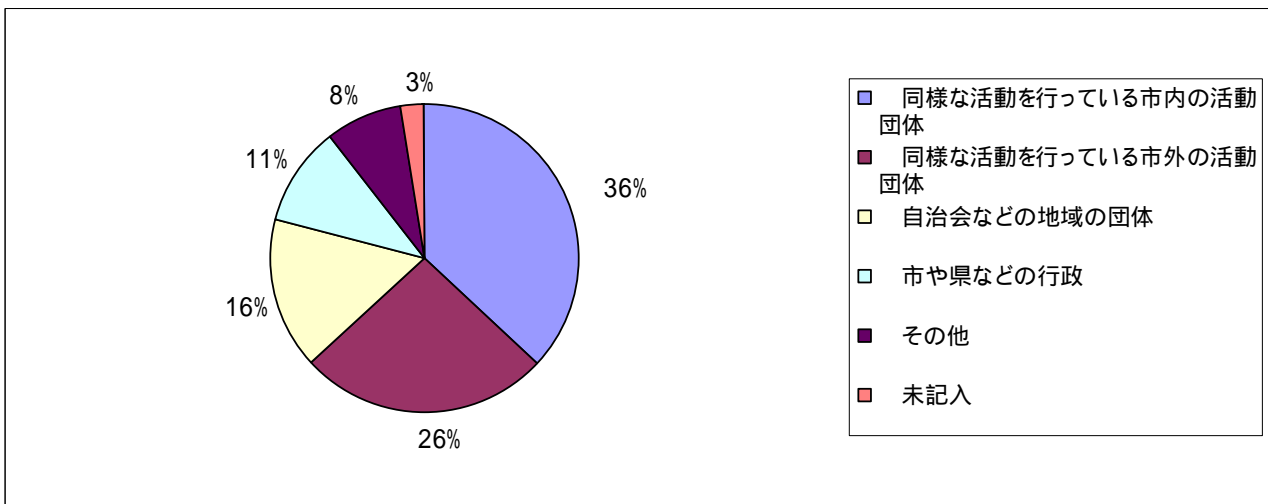
行政（南島原市）とかかわりがありますか。



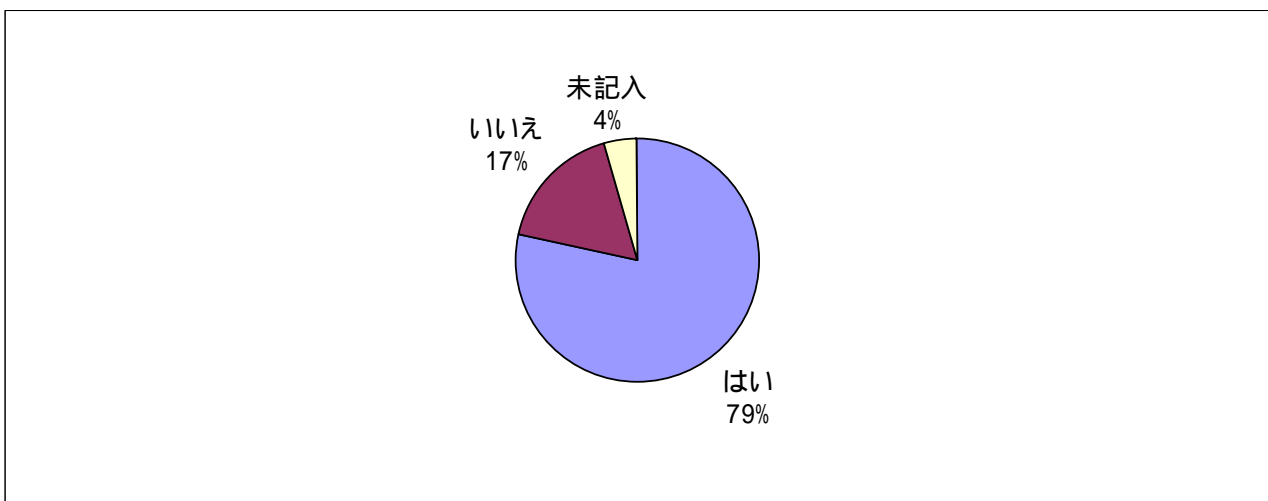
今後、活動を進めていくうえで、他の団体とのネットワークが必要だと思いますか。



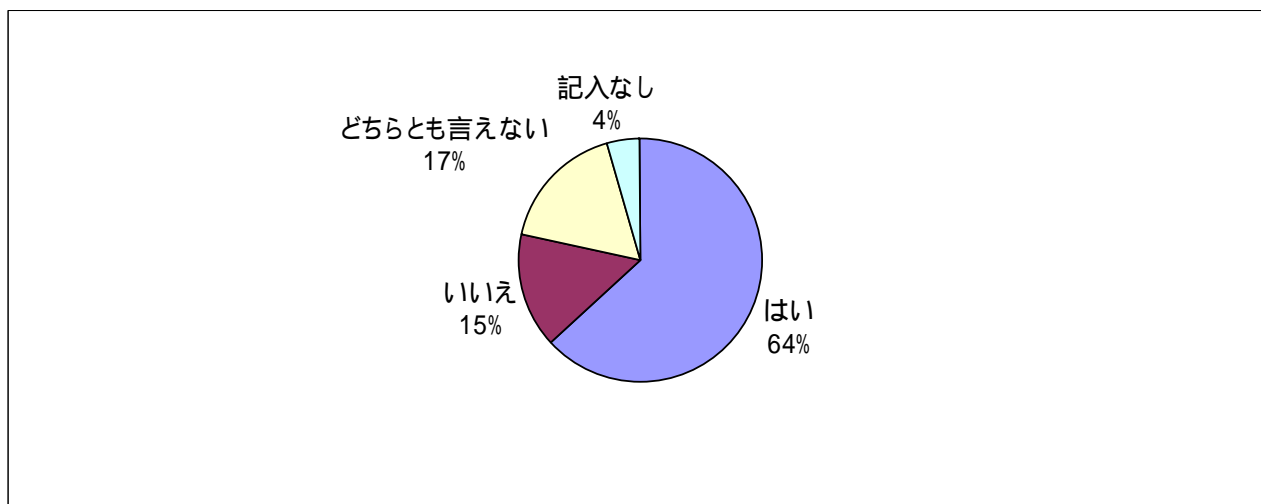
どのような団体とネットワークを持つことが重要だと思いますか。



協働という言葉聞いたことがありますか。



市では、地域行政を展開していくうえで、市民活動団体との協働が重要と考えていますが、貴団体は、市との協働を進めようとお考えですか。



お答えになった理由を教えてください。

#### 「はい」と答えた理由

各種団体が本来の活動目的とは別にその活動を通じて何ができるのかを考え、行動を起こす事が大事です。市民活動団体の結成が必要と思います。
行政と歩調を合わせて市民の健康づくりに頑張りたいと思います。私たちはボランティア団体です。
健康づくり、介護予防活動は行政等と一帯となり、すすめている活動であると思います。
現在の高齢者社会、独居老人等のこと考えた場合、社会全体での支え合い、協力等が必要ではないでしょうか。
今年2月に「ボランティアの集いin南島原」が開催されました。それを機に南島原ボランティア協議会を立ち上げその一員としてやっております。社協主催で災害ボランティアの模擬体験も開かれ参加しました。何か起こったとき、すぐ行政、市町に頼りがちでしたが、参加して少し変わったと思います。
子ども達の成長にとって、いろいろな経験をする場が必要。社会のために子供たちが出来ること、そして必要とされている事を親子で学んでいければと思う。
小学生と精神障害者との交流会が全市の学校で出来るとよい。理由 加津佐東小学校でなさっている。精神障害者との交流会をなさっていらっしゃるのに参加して大変よかったから。うつ病などの病のことを本人や親たちが早く知ることの大切さをわかってもらうために。
情報の共有が図れる、人的交流が可能となる
地域や社会の問題に対して私どもNPOが「協働」にて大きな力として推進できたらと切望します。それには行政のご指導とご鞭撻を願いたい。

点訳を利用したい方の人数把握。市内のその他の点訳ボランティア団体が知りたい。

#### 「いいえ」と答えた理由

町に生まれ、人のために少しでも役に立ち、喜ばれる人間になって一生を送りたいです。有難うございました。

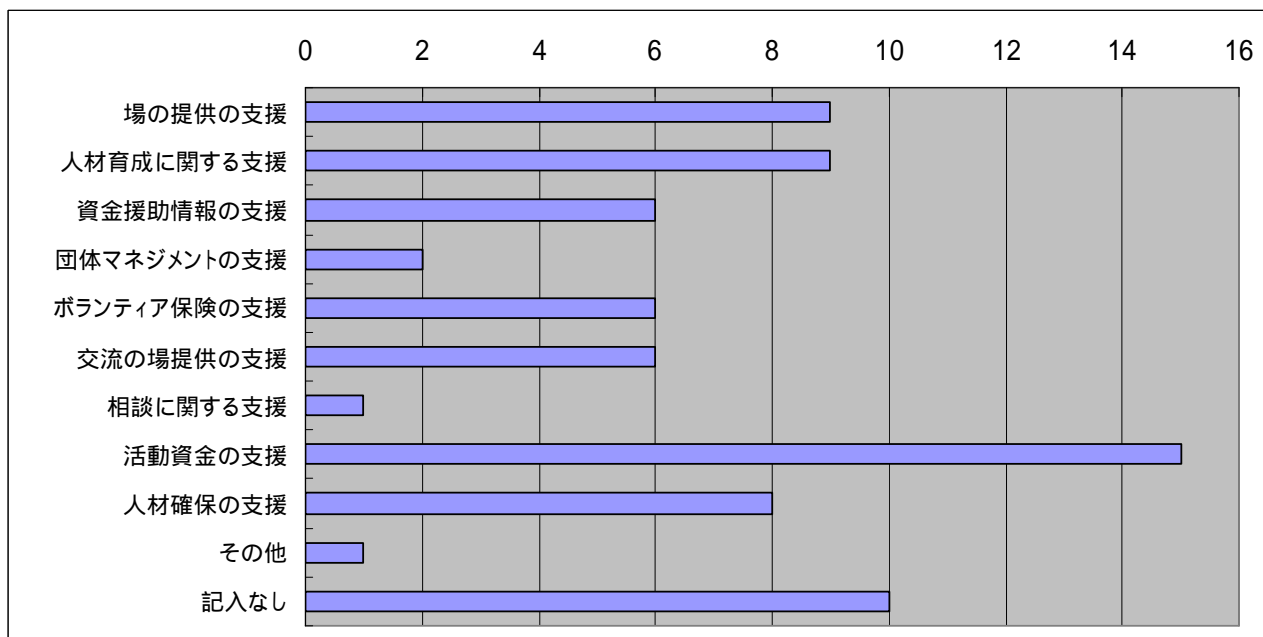
#### 「どちらともいえない」と答えた理由

「方向性は示したものの、具体的な方策はまだ…」同じです。「障害を持つ人が社会参加をして、地域を構成する一人だという自覚をもち、住みやすいまちづくりのために社会に働きかける」が会のねらいなどですが、会員個々の考えかたもいろいろですし、無理をせずに楽しく集えることを基本にしています。将来はお力添えをお願いすることもあると思います。(その時はよろしくお願いします。)

メンバーが参加できる範囲で気楽に子ども達と接することが出来れば、無理に大規模にする必要はない。

他団体と時間的な共有が持てない。

協働のための行政の支援として、特に必要だと思うものは何ですか。



活動を進めていくうえで、行政に対するご意見、期待することがありましたらお聞かせください。

<p>「市民力」はとても大切なことですが、今行っている活動に追われている状況です。時間的に余裕がない会員が多く人員確保が課題となっています。</p>
<p>に対しては南島原市の行政は念密な連携を図っていただき感謝している。当会としても南島原市の活性化のために一翼が担えればという思いでいっぱいである。</p>
<p>イベントで豚汁400食を市民に提供しましたが、材料費その他5万近く要りました。設備の大鍋がなく火力も小さくて困りました。昨年は市のほうで補充いただいたので大変よかったですのですが、何とか考えていただきたいと思います。皆さんに好評でしたので毎年一番よい催しではないかと考えております。</p>
<p>1 頻繁な情報提供をお願いしたい。 2 関係団体等の交流の場を作っていただきたい。 3 各々の建設的な意見を出し、みんなで検討し、集大成のまちづくりに貢献して参りたいものです。</p>
<p>今までのように年に1回真砂で風呂に入り、食事会が出来るようお願いいたします。</p>
<p>各ボランティア(NPO 法人)活動を広く市民へ周知してもらいたい。市の広報等で活動内容を紹介していただければ活動の意義を知ってもらえると思います。私たちの活動に行政は無関心すぎると思います。</p>
<p>活動内容に似合った市からの資金援助をお願いしたいです。今後ともよろしく申し上げます。</p>
<p>活動を展開していくうち、更なる発展と活性化を図るために、新たな事業を始めなければなりません。そのような場合、当初予算外の行事であり、従って資金不足となって参ります。このようなとき、行政ご当局の助成金が戴けますならば、大変助かります。活動はそのまま、介護予防活動だと考えています。よろしくご支援・ご援助をお願い申しあげます。</p>
<p>行政はもっと積極的に民間と関わってもらいたいと思う</p>
<p>現在市からの補助金をいただいておりますが、9月に振り込まれていますので、6月から活動してゆくために遅くとも7月くらいまでに振り込んでいただきますようお願い致します。</p>
<p>こころの健康づくりの講座は大変良い話があるので、お昼にして下さると参加できるのですが、夜なさは時は町でお願いできませんか。夜は交通機関が取りにくくて行けませんと話が出ました。</p>
<p>今年、イベントを有家のコレジオホールと保健センターで開催しました。昨年島原市であり、来年は雲仙市の予定です。予算が2万ぐらいしかなく、関係団体の手出しで大変でした。そういう活動にも市の補助がもっとあったらと思いました。</p>
<p>ゴミの分別をもう少し指導してほしいです</p>

<p>昨年まで交通費として一人500でしたが H20 年より全体で 1 回3000円になっています。(分配するのにも困っています)人材確保のためにもいままでどおりにしていただきたい</p>
<p>市からの助成金が年々削減されているが、これ以上減らさないで欲しい。 会がない町があるので行政の方からその町に声をかけて 会の再結成を進めて欲しい</p>
<p>事務局の支援をお願いしたい。</p>
<p>事務所の確保、人材確保の支援を早急に検討をお願いしたい(例:事務所は閉鎖した小学校の教室の解放)</p>
<p>障害者支援を充実してほしい。視覚障害者支援のために、点訳活動を組み込んでほしい。</p>
<p>地域イベントを継続して行うには、地域住民の協力はもちろんだが、市職員も地域住民の一人としてもっと積極的に参加協力してもらいたい。特に各支庁の人員が減っているので大変である。</p>
<p>ボランティア活動するにもやはり資金が必要だと思います。社会全体が障害者に対する理解を深め、又、行政の側でもご支援をお願いします。</p>
<p>ボランティアでやっていることなので、市に期待することはありません。教育委員会を通して原爆を考える朗読劇をしているという活動があることを小中学校にお知らせだけして頂けたら幸いです。</p>
<p>ボランティアの日を定めていただき、年に何回か活動してほしいと思います。</p>
<p>まちづくりの基本にユニバーサルデザインを置いてください。いつでも、どこでも、だれでも、自由に、使いやすく、という考え方で、身体的状況、年齢、国籍などを問わず、可能な限りすべての人の人格と個性が尊重され、自由に社会に参画し、生き生きと安全で豊かに暮らせるよう、生活環境や移動環境をハード・ソフトの両面から整備、改善していくことを目標にしています。まず身近な地域環境、生活、仕組みを見直すことから始め、行政と市民が協働で様々なバリアを乗り越える過程を通してまちの仕組みを作っていく…その姿勢をもつことはとても大切だと思います。(このアンケートもそのお考えによるものと存じますが) ユニバーサルデザインなまちづくりのために「市町村地域福祉計画」「市町村障害者計画」「市町村障害福祉計画」を充実させてください。それから、市内の建築物(公共・民間共に)のバリア解消の取り組みを行政が先頭に立って動いてくださるようお願いいたします。「南島原市で暮らしてよかった！」と住民に言われるまちにしたいですね。”南向きに生きる”ためにも。</p>
<p>私たちの活動は、その時代にあった活動、必要とされる活動に形を変えていかなければならないと思います。そのためには保護者の協力はもちろん、地域や行政の様々な協力が必要です。具体的な要望はその時その時で違いますが宜しくお願いします。</p>
<p>若い障害者(10代～60代)のつながりを深める必要があります。組織・ネットワークづくりのため、若い障害者を対象とした後援会・勉強会・レクリエーション等を企画して下さい。</p>

自由記述欄は、団体が特定される固有名詞等を一部加工しました。この他にも、市と団体が協働すべき個別の事業に対する市の姿勢についてご意見がありましたが、団体が特定されるため割愛しました。